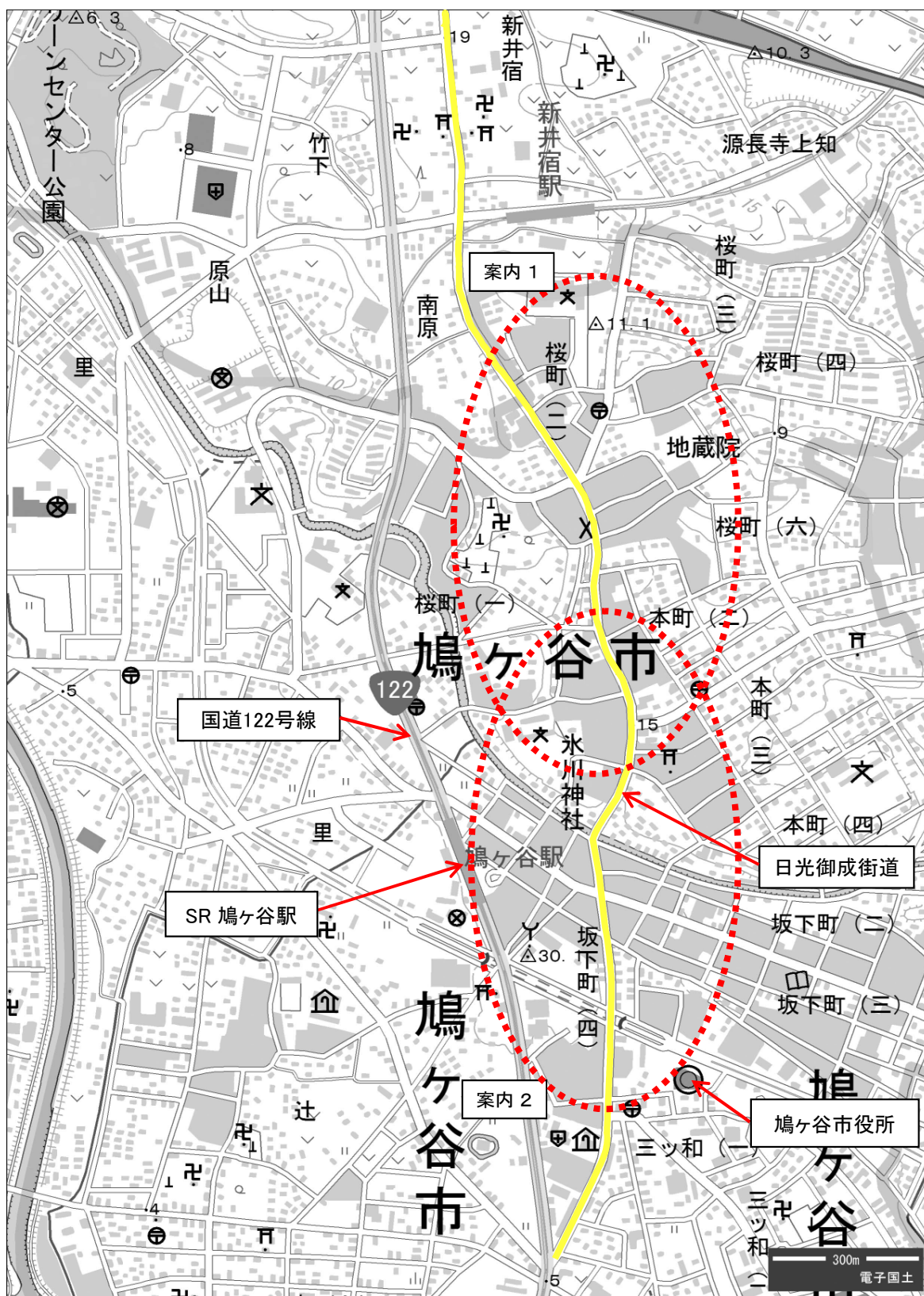


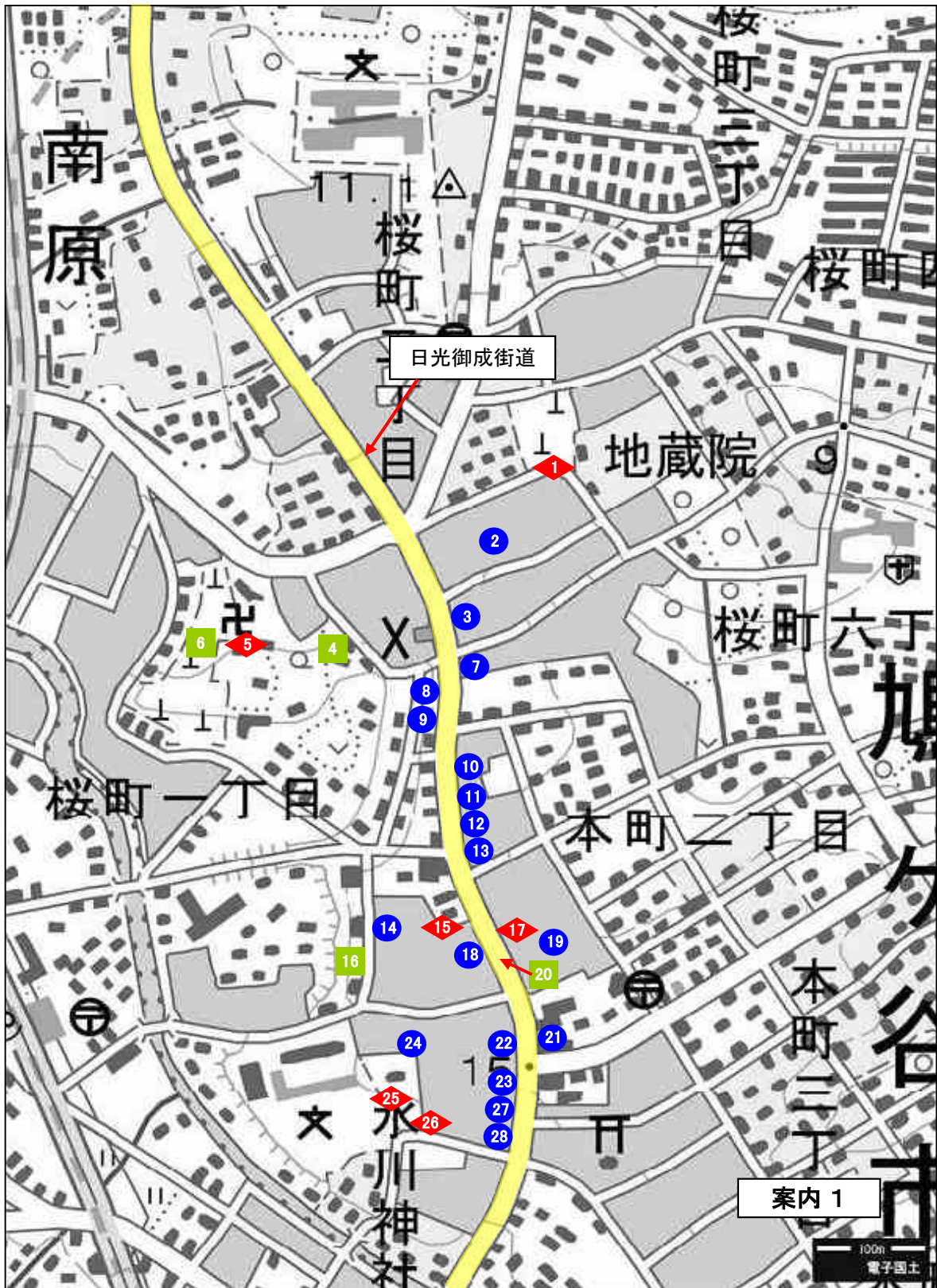
鳩ヶ谷



案内図

調査範囲

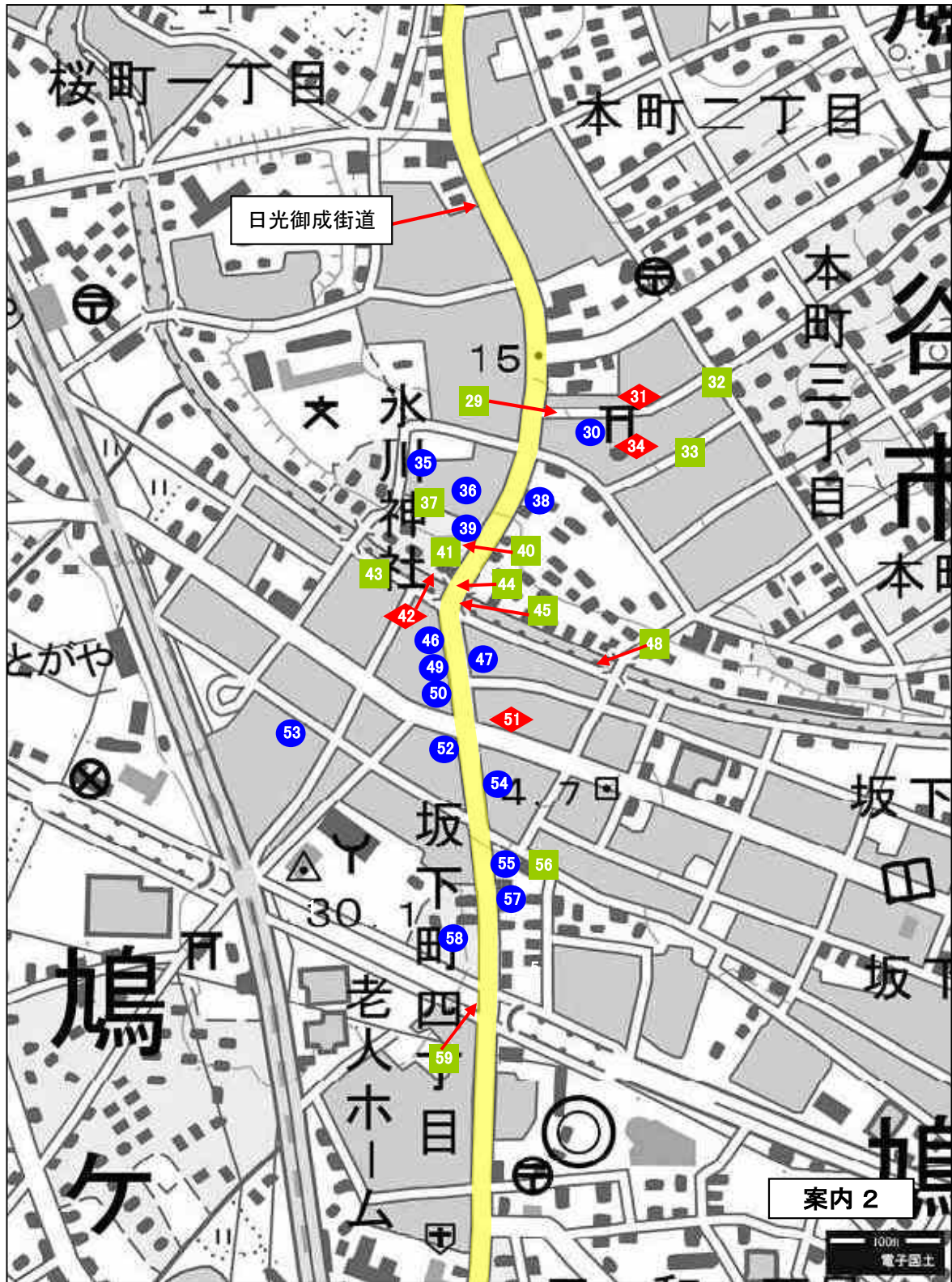
鳩ヶ谷



凡例

- ◆ 史跡・寺社等
- その他の建造物
- 通り・広場・樹木他

鳩ヶ谷



凡例

- 史跡・寺社等
- その他の建造物
- 通り・広場・樹木他

鳩ヶ谷



鳩ヶ谷宿は日光御成街道川口宿の次、3番目の宿場である。この宿から台地上にでるため道筋は北方に向かって登り坂となっている。
近年まで鉄道が通ってなかったため、町並みは比較的残されていて、古民家や古い洋館を見ることができる。

<p>1 地蔵院本堂</p>	<p>2 店舗</p>	<p>3 病院</p>
<p>明治5～13年までに仮校舎として鳩ヶ谷小学校が開校した。社会教育者として有名な「小谷三志」の墓がある寺。大木に囲まれた本堂は静かである。</p>	<p>四角錐状のトタン葺き屋根の頂点にある煙突状の四角柱の突き出しが、特徴的なレストラン。</p>	<p>銅板葺きの細く高い屋根と、ファサードの化粧壁のデザインが、目を引くものがある。</p>
<p>4 台地からの景色</p>	<p>5 -1 法性寺</p>	<p>5 -2 法性寺</p>
<p>台地からの眺望は、見晴らしがよく地形や街の様子を、知ることができる。</p>	<p>足利時代末期のもの。石段越しに見える山門は、威厳があり、別世界に入るような感じである。</p>	<p>ふるさとの森を背にして建つ本堂は、森閑とした空間である。</p>

<p>5 -3 法性寺</p>	<p>6 ふるさとの森</p>	<p>7 店舗</p>
		
<p>森(ふるさとの森に指定)の中にある鐘楼も迫力がある。</p>	<p>緑濃い自然と石段の風景は、後世に伝えたい、貴重なものである。昭和57年、鳩ヶ谷市の「ふるさとの森」に指定された。</p>	<p>黒い瓦屋根の古い造りの店構えで、正面の屋号にもレトロなものを感ずる。</p>
<p>8 住宅</p>	<p>9 店舗</p>	<p>10 -1 住宅</p>
		
<p>木製の雨戸が、趣深い民家である。格子が入った建具は、レトロな雰囲気がある。</p>	<p>牛形の鉄板の看板と、鉄板造りの庇がトレードマークになっている、親しみやすい店舗である。</p>	<p>窓にぶ厚い観音扉が付く石造の蔵と、瓦屋根と緑青の噴いた雨樋のある母屋が、印象的な古い造りの民家である。</p>
<p>10 -2 ポスト</p>	<p>11 蔵</p>	<p>12 店舗</p>
		
<p>つい最近まで見かけていたはずの郵便ポスト。今では懐かしいレトロなものになってしまった。</p>	<p>ツタの張った赤茶色のレンガ壁が目を引く、レトロな雰囲気の良い蔵である。</p>	<p>正面の看板の文字や店舗2階部分のデザインが、昭和を感じる構えで、懐かしさを覚える。</p>

13	住宅	14	住宅	15	稲荷神社
					
<p>低い瓦屋根、軒下に見える黒い土壁と井桁格子の小窓が、目を引く建物である。</p>		<p>昭和初期を思わせる、雰囲気が味わい深い住宅である。 こじんまりとしていて、温かい感じがする。</p>		<p>住宅街の中にひっそりと佇む小さな社で、丁寧に手入れされた植栽に囲まれ、大事に保存されている様子が伺える。</p>	
16	坂道	17	市神社(いちがみしゃ)	18	店舗
					
<p>住宅間の長い石段の坂道。遠くまで見通すことができ、台地上の街ならではの景観である。</p>		<p>街道の傍に立っている「三・八市」の守り神。 三と八の日に市が開かれたことから呼ばれる。昔は道の真ん中にあったが、通行のため移設された。</p>		<p>一見新しい店舗に見えて、奥に古い造りの建物が見える、せんべい屋。時代の移り変わりを見るようである。</p>	
19	店舗	20	日光御成街道	21	鳩ヶ谷市商工会館
					
<p>古風な蔵造り風の店構えが目を引く、新しい店舗である。</p>		<p>現在は車と人の往来が多く、賑やかさを感じる商店街である。</p>		<p>丸い円柱状のガラス張りの張出しが目を引く。外壁の構えに昭和の感じが懐かしい。</p>	

22	店舗	23	店舗	24	住宅
					
<p>昔旅籠と言われている古い店舗である。 瓦、ガラス戸が古民家を偲ばせる。</p>		<p>塗り壁と窓格子、瓦がバランスよくデザインされた、新しい店舗である。</p>		<p>2階のガラス戸が美しく、木製の雨戸が趣深い、建物である。</p>	
25 -1	氷川神社	25 -2	氷川神社	25 -3	氷川神社
					
<p>路地を歩いていると、珍しい銅板葺の鳥居があり、参道には銀杏並木と住宅が並ぶ。</p>		<p>本殿は屋根の形状が、巧みですばらしい。 徳川家康が奥州出陣の途中、境内で休んだという。</p>		<p>境内の中、お守りや絵馬を並べてある建物。 木がすっきりと並ぶ様は、神社らしさを感じる。</p>	
26	稲荷神社	27	店舗	28	蔵
					
<p>大通りの傍らの街中に、小さな朱の鳥居があり、その奥には小さな祠が見えて、目を引く稲荷である。</p>		<p>千本格子、銅板の雨樋、ずっしりとした重量感のある瓦屋根が、歴史を感じさせる建物である。</p>		<p>石造りの酒店の蔵で、窓の扉に重厚感がある。</p>	

<p>29 路地</p>	<p>30 店舗</p>	<p>31 笠間稲荷神社</p>
		
<p>街道から脇に入る緩やかな坂道。少しくねった細い通りの両側には、小店舗が並び、懐かしい雰囲気を残している。</p>	<p>2階の木製建具のガラス窓と、木製戸袋が目を引く店舗である。</p>	<p>小路の角に、木々に囲まれた朱塗りの鳥居と、その奥には小さな祠が、祀られている。小さいながら、厳かな感じがする。</p>
<p>32 裏通り</p>	<p>33 路地</p>	<p>34 天満宮・稲荷神社</p>
		
<p>御成街道の一本東側を通る通りは、落ち着いていて静かな雰囲気である。</p>	<p>ブロック塀と綺麗に刈り込まれた植栽がしつらえられた生活道路である。植栽があることで歩きやすい道路となっている。</p>	<p>民家の階段下に隠れるようにして、小さな祠が並んでいる様は、めずらしい。</p>
<p>35 住宅</p>	<p>36 蔵</p>	<p>37 竹林</p>
		
<p>竹の低い塀、落ち着いた壁が、参道にふさわしい色彩となっている住宅。</p>	<p>石造りの古い蔵。背後のマンションとの対比が面白い。</p>	<p>住宅の裏の竹林。貴重な景観の一つである。</p>

38	病院	39	店舗	40	御成坂公園
					
<p>昭和初期を感じる古い洋館。 丸窓、屋根の形状、窓飾りが目を引く建物である。</p>		<p>漆喰壁と瓦屋根が、良くつりあっている建物である。</p>		<p>街道沿いにあるやや大きなポケットパーク。宿場町にふさわしく、大名行列の様子をモチーフにした仕掛けが親しみやすい公園である。</p>	
41	宮道	42	一里塚	43	保存垣根
					
<p>現在は住宅街を形成している、氷川神社へと続く道。 昔が偲ばれる、やや細い道である。</p>		<p>見沼代用水沿いに立つ、一里塚跡。 昔の旅人が旅の目安としていたのが偲ばれる。</p>		<p>ドウダンツツジの保存垣根で遊歩道を美しく彩っている。</p>	
44	御成街道	45 -1	吹上橋	45 -2	吹上橋からの景観
					
<p>かつての街道は、商店街になっており、人通りが多く活気がある。</p>		<p>歴史上、鳩ヶ谷宿の入り口となる見沼代用水路東縁にかかる橋。 現在は鉄の欄干と子供の像が、親しみやすい。</p>		<p>見沼代用水路のコンクリート壁が殺風景だが、遊歩道の桜並木が都市内の河川景観を和らげている。 見沼代用水は、江戸時代に造られたもの。</p>	

46	店舗	47	銭湯	48	遊歩道
			<p>街道沿いにあるファサードが、看板になっているレトロな書店。</p>	<p>正面入り口の構えと煙突が、昭和を感じる銭湯である。</p>	<p>見沼代用水路沿いの遊歩道には、桜並木があつて憩いの空間である。</p>
49	店舗	50	店舗	51	稲荷神社
			<p>街道沿いにある大きな片流れの屋根が印象的な、新しい店舗である。</p>	<p>蔵風の住宅兼店舗。白い壁と切妻屋根のすっきりしたデザインが、目を引く。</p>	<p>大通り傍らの街中にある、小さな朱の鳥居が、目立つ稲荷である。その奥に小さな祠が祀られている。</p>
52	店舗	53	住宅	54	店舗
			<p>交差点の角に建ち、コンクリートフレームが特徴的な形態となっていて、モダンな店舗である。</p>	<p>木をふんだんに使った和風住宅で、屋根形状が印象的な、建物である。</p>	<p>目隠しのような大きな木製の縦格子が、目を引く店舗である。</p>

55	住宅	56	千住道	57	店舗
 <p>蔵造りの大きな瓦屋根、板壁がとても印象的である。 角地にあるため、ランドマークともなっている。</p>	 <p>日光街道千住宿への街道の分岐点。少し狭くねる道は、往時の名残であろうか。分岐点には「とんぼ橋」遺構と言われる石柱が、残されている。</p>	 <p>古風な店構えで、正面の木板の屋号が、昭和のレトロ感を出している。</p>			
58	住宅	59	鳩ヶ谷宿入口石碑		
 <p>アプローチが長く、塀や松などの植栽が目目を引く、和風住宅である。</p>	 <p>交差点の中央分離帯の中に幅1mほどの石があり、「鳩ヶ谷宿入口」と刻まれている。</p>				